

日進市立小中学校の適正規模及び適正配置に  
関する具体的方策について  
(中間報告)

令和3年8月

日進市立小中学校適正規模等検討委員会

## 目次

|     |                                   |    |
|-----|-----------------------------------|----|
| I   | 日進市立小中学校適正規模等検討委員会の検討過程について ..... | 2  |
|     | (1) 第1回及び第2回検討委員会での検討結果について ..... | 2  |
|     | (2) 今後の展開について .....               | 3  |
| II  | 学校別の検討結果 .....                    | 4  |
|     | (1) 小学校 .....                     | 4  |
|     | (2) 中学校 .....                     | 9  |
| III | 意見 .....                          | 11 |
|     | 日進市立小中学校適正規模等検討委員会 委員名簿 .....     | 13 |

### ◆添付資料

- ・日進市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針（令和2年1月改訂）
- ・日進市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する具体的方策について（提言）（令和3年3月）

## Ⅰ 日進市立小中学校適正規模等検討委員会の検討過程について

日進市立小中学校適正規模等検討委員会（以下、「検討委員会」と言う。）では、令和元年度から令和2年度にかけて設置された検討委員会において提言された内容を踏まえて、35人学級の観点を加味した最新の人口推計（※1）に基づき、適正化の必要な学校がないかどうかについて検討した。

なお、35人学級の実施について、国では、令和3年度から小学校2年生で35人とする事とし、以後、段階的に実施するとしているが、愛知県では、令和2年度の時点で既に小学校2年生までは35人学級としており、令和3年度は、1年前倒しで小学校3年生の35人学級を実施していることから、本委員会で検討する上では、このまま1年前倒しで実施していくこととなった場合を想定した。

また、適正化の必要性やその手法の検討に当たっては、令和2年1月に改訂された「日進市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針」に基づいて行った。

※1 本委員会の検討資料として使用した人口推計は、企画政策課において「日進市第6次総合計画」策定のために作成した人口推計（令和2年3月発表。令和元年10月1日時点人口。）を基に、令和2年10月1日時点の最新の数値で更新した人口推計を基礎数値として採用し、その基礎数値に各学区の通学率を加味した数値を児童生徒数として定義している。

### （1）第1回及び第2回検討委員会での検討結果について

6月28日及び7月13日に第1回・第2回の検討委員会を開催し、市内各小中学校の適正規模及び適正配置について検討した。

その結果、前回の検討委員会で適正化の必要があるとした西小学校及び北小学校・日進中学校については、最新の推計からも、適正化の必要があると判断し、適正化の手法については、前回提言どおり学区の見直しによるものとした。

加えて、35人学級の実施に伴い、必要教室数が増え、教室数に余裕が少ない状況が長期間続く見込みとなった南小学校についても適正化の必要があると判断し、具体的な手法については、基本方針に基づき、まずは学区の見直しを検討することとした。なお、学区の見直しの判断には、関係者から構成される学区検討部会での調査・研究が必要となり、その報告を受けた後、本委員会で最終判断することとした。

また、赤池小学校については、推計上は利用可能教室内で対応できる見込みであるものの、赤池箕ノ手土地区画整理事業による宅地化の動向によっては、児童数が急激に増加することも考えられることから、引き続き、動向を注視することとし、併せて、今後の教室数の不足に備えて、大規模な改修や増改築により対応可能な方法を検証しておくべきであると判断した。

## (2) 今後の展開について

本委員会では、南小学校を新たに適正化の必要がある学校と判断し、具体的な手法については、学区検討部会による調査・研究の結果を待って、最終判断することとした。

学区検討部会での調査・研究には時間を要することから、第1回及び第2回の検討委員会において検討した各小中学校の結果を中間報告として報告し、南小学校については、学区検討部会での結果を受け、本委員会で最終判断した後に、最終提言としてまとめることとする。

## II 学校別の検討結果

学校別の適正配置に関する判断は、表1、2により行った。表1、2は、小中学校区別の児童生徒数と学校規模の推移を示しており、小学校については段階的に35人学級が実施されることを前提としている。

### (1) 小学校

#### ①西小学校

令和3年度に「適正規模」から「大規模」となり、今後も香久山西部土地画整理事業により、児童数の増加による大規模化が見込まれること、さらに教室数に余裕がなく、利用可能教室数を超える見込みであることから、前回提言と同様、適正化の必要があると判断した。適正化の手法については、前回提言を受けて、現在、教育委員会にて学区の見直しに関する説明会等を行っていることや、学区の見直しが行われた場合、学校規模は適正規模となることから、前回提言どおり学区の見直しによるものとした。

#### ②東小学校

現在及び推計においても「適正規模」の範囲内にあり、前回提言では教室数の余裕が少ないことから動向を注視するとしていたが、利用可能教室が増えたことや、前回推計よりも児童数が減少する見込みとなったことから、適正化の必要はないと判断した。

#### ③北小学校

現在は「適正規模」であるが、児童数の緩やかな増加や、35人学級の対応により必要教室数が増え、「大規模」となることが想定される。また、教室数に余裕がなく、利用可能教室数を超える見込みであることや、進学先である日進中学校の教室数が不足する状況から、前回提言と同様、適正化の必要があると判断した。適正化の手法については、前回提言を受けて、現在、教育委員会にて学区の見直しに関する説明会等を行っていることや、学区の見直しが行われた場合、学校規模は適正規模となることから、前回提言どおり学区の見直しによるものとした。

#### ④南小学校

現在及び推計において「大規模」であり、前回提言では動向を注視するとしていたが、35人学級の対応により必要教室数が増え、教室数に余裕が少ない状況が長期間続く見込みとなったことから、適正化の必要があると判断した。適正化の手法については、基本方針に基づき、まずは学区の見直しを検討することとし、具体的な地域や時期については、学区検討部会を立ち上げ、部会での調査・研究の結果を受けて、最終判断することとする。

#### ⑤相野山小学校

現在は「小規模」であり、35人学級の対応により必要教室数が増えて、「適正規模」となるが、児童数の緩やかな減少により、その後「小規模」となる見込みである。しかし、(仮称)日進北部土地区画整理事業に伴い、児童数の増加が想定されることから、前回提言と同様、適正化の必要はないと判断した。

#### ⑥香久山小学校

現在及び推計においても「適正規模」の範囲内にあり、西小学校及び北小学校の学区の見直しが行われた場合も、利用可能教室数により対応できる見込みであるため、前回提言と同様、適正化の必要はないと判断した。

#### ⑦梨の木小学校

現在及び推計においても「適正規模」の範囲内にあり、教室数にも余裕があるため、前回提言と同様、適正化の必要はないと判断した。

#### ⑧赤池小学校

令和3年度に「適正規模」から「大規模」となり、児童数の増加や、35人学級の対応により必要教室数が増え、教室数に余裕が少ない状況が一定期間続くものの、次第に、児童数は減少傾向に転じる見込みである。しかし、施行中の赤池箕ノ手土地区画整理事業を含む学区であることから、前回提言と同様、動向を注視することとした。

なお、赤池小学校は、適正化が必要となった場合、隣接校の学校規模等の状況から学区

の見直しを選択することは難しいため、増築を検討することとなるが、学校敷地が狭く、手法が限定されることが予想されるため、あらかじめ大規模な改修や増改築により現有施設を最大限活用できる方法を検証しておくべきと判断した。ただし、増築等を行う場合は、学校規模が大きくなることによる影響が懸念されることから、児童の教育環境や教育内容に最大限の配慮をするべきである。

#### ⑨竹の山小学校

現在及び推計においても「適正規模」の範囲内にあり、北小学校の学区の見直しが行われた場合も、利用可能教室数により対応できる見込みであるため、前回提言と同様、適正化の必要はないと判断した。

表1 小学校区別の児童数と学校規模の推移

|                |       | R2  | R3  | R4  | R5  | R6  | R7  | R8  | R9  | R10 | R11 | R12 |
|----------------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 西小             | 児童数   | 794 | 807 | 858 | 856 | 852 | 877 | 875 | 855 | 841 | 837 | 838 |
|                | 学校規模  | 24  | 25  | 27  | 28  | 28  | 29  | 29  | 28  | 27  | 26  | 26  |
|                | 過不足教室 | +2  | +2  | 0   | ▲1  | ▲1  | ▲2  | ▲2  | ▲1  | 0   | +1  | +1  |
| 西小<br>(学区見直し後) | 児童数   | 794 | 807 | 858 | 766 | 757 | 771 | 766 | 750 | 734 | 729 | 726 |
|                | 学校規模  | 24  | 25  | 27  | 24  | 24  | 24  | 24  | 24  | 24  | 24  | 24  |
|                | 過不足教室 | +2  | +2  | 0   | +3  | +3  | +3  | +3  | +3  | +3  | +3  | +3  |
| 東小             | 児童数   | 611 | 633 | 628 | 612 | 576 | 562 | 529 | 503 | 466 | 453 | 432 |
|                | 学校規模  | 19  | 19  | 21  | 21  | 20  | 20  | 18  | 17  | 16  | 16  | 15  |
|                | 過不足教室 | +1  | +3  | +1  | +1  | +2  | +2  | +4  | +5  | +6  | +6  | +7  |
| 北小             | 児童数   | 810 | 814 | 821 | 830 | 850 | 851 | 849 | 837 | 815 | 804 | 781 |
|                | 学校規模  | 24  | 24  | 25  | 26  | 27  | 28  | 28  | 27  | 26  | 25  | 24  |
|                | 過不足教室 | +1  | +2  | +1  | 0   | ▲1  | ▲2  | ▲2  | ▲1  | 0   | +1  | +2  |
| 北小<br>(学区見直し後) | 児童数   | 810 | 814 | 821 | 585 | 596 | 598 | 596 | 588 | 574 | 565 | 548 |
|                | 学校規模  | 24  | 24  | 25  | 18  | 19  | 20  | 20  | 20  | 19  | 19  | 18  |
|                | 過不足教室 | +1  | +2  | +1  | +8  | +7  | +6  | +6  | +6  | +7  | +7  | +8  |
| 南小             | 児童数   | 973 | 989 | 977 | 989 | 971 | 967 | 966 | 960 | 962 | 953 | 971 |
|                | 学校規模  | 27  | 28  | 30  | 30  | 30  | 30  | 30  | 30  | 30  | 30  | 30  |
|                | 過不足教室 | +4  | +3  | +1  | +1  | +1  | +1  | +1  | +1  | +1  | +1  | +1  |
| 相小             | 児童数   | 249 | 245 | 264 | 265 | 263 | 267 | 249 | 243 | 238 | 235 | 225 |
|                | 学校規模  | 11  | 11  | 12  | 12  | 12  | 12  | 11  | 10  | 9   | 10  | 10  |
|                | 過不足教室 | +7  | +9  | +8  | +8  | +8  | +8  | +9  | +10 | +11 | +10 | +10 |
| 香小             | 児童数   | 706 | 692 | 673 | 643 | 627 | 603 | 579 | 556 | 509 | 490 | 456 |
|                | 学校規模  | 21  | 20  | 21  | 21  | 21  | 20  | 19  | 19  | 18  | 18  | 16  |
|                | 過不足教室 | +13 | +14 | +13 | +13 | +13 | +14 | +15 | +15 | +16 | +16 | +18 |
| 香小<br>(学区見直し後) | 児童数   | 706 | 692 | 673 | 786 | 777 | 763 | 740 | 712 | 665 | 645 | 613 |
|                | 学校規模  | 21  | 20  | 21  | 25  | 25  | 25  | 25  | 24  | 22  | 21  | 20  |
|                | 過不足教室 | +13 | +14 | +13 | +9  | +9  | +9  | +9  | +10 | +12 | +13 | +14 |
| 梨小             | 児童数   | 665 | 645 | 712 | 698 | 672 | 645 | 613 | 571 | 543 | 533 | 519 |
|                | 学校規模  | 20  | 20  | 23  | 23  | 22  | 21  | 20  | 19  | 18  | 18  | 18  |
|                | 過不足教室 | +6  | +7  | +4  | +4  | +5  | +6  | +7  | +8  | +9  | +9  | +9  |
| 赤小             | 児童数   | 801 | 822 | 895 | 912 | 935 | 954 | 946 | 936 | 895 | 849 | 795 |
|                | 学校規模  | 23  | 25  | 28  | 29  | 30  | 30  | 30  | 30  | 29  | 28  | 27  |
|                | 過不足教室 | +5  | +6  | +3  | +2  | +1  | +1  | +1  | +1  | +2  | +3  | +4  |



|                |       | R2    | R3    | R4    | R5    | R6    | R7    | R8    | R9    | R10   | R11   | R12   |
|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 竹小             | 児童数   | 514   | 496   | 489   | 468   | 452   | 450   | 448   | 430   | 421   | 409   | 395   |
|                | 学校規模  | 17    | 17    | 18    | 18    | 18    | 18    | 17    | 16    | 15    | 14    | 13    |
|                | 過不足教室 | +11   | +12   | +11   | +11   | +11   | +11   | +12   | +13   | +14   | +15   | +16   |
| 竹小<br>(学区見直し後) | 児童数   | 514   | 496   | 489   | 670   | 658   | 659   | 657   | 634   | 619   | 605   | 586   |
|                | 学校規模  | 17    | 17    | 18    | 23    | 23    | 22    | 23    | 22    | 21    | 20    | 19    |
|                | 過不足教室 | +11   | +12   | +11   | +6    | +6    | +7    | +6    | +7    | +8    | +9    | +10   |
| 合計             | 児童数   | 6,123 | 6,143 | 6,317 | 6,273 | 6,198 | 6,176 | 6,054 | 5,891 | 5,690 | 5,563 | 5,412 |
|                | 学校規模  | 186   | 189   | 205   | 208   | 208   | 208   | 202   | 196   | 188   | 185   | 179   |

凡例

|    |         |    |        |    |         |
|----|---------|----|--------|----|---------|
| 過小 | 6学級以下   | 小  | 7~11学級 | 適正 | 12~24学級 |
| 大  | 25~30学級 | 過大 | 31学級以上 |    |         |

※学区見直し後の数値については、前回提言の内容どおりに行われたと想定して算出。

## (2) 中学校

### ①日進中学校

現在及び推計においても「大規模」であり、今後も生徒数の増加が見込まれること、さらに教室数に余裕がなく、利用可能教室一杯となる状況が見込まれることから、前回提言と同様、適正化の必要があると判断した。適正化の手法については、前回提言を受けて、現在、教育委員会にて学区の見直しに関する説明会等を行っていることや、学区の見直しが行われた場合、教室数に余裕が出てくることから、前回提言どおり学区の見直しによるものとした。

### ②日進西中学校

現在及び推計において「大規模」であり、前回提言では動向を注視するとしていたが、教室数には余裕があることから、すぐに適正化する必要はないと判断した。また、日進中学校の学区の見直しが行われた場合も、利用可能教室数により対応できる見込みであるため、受け入れ可能とした。

### ③日進東中学校

現在及び推計において「大規模」であり、前回提言では動向を注視するとしていたが、教室数には余裕があることから、すぐに適正化する必要はないと判断した。

### ④日進北中学校

現在及び推計においても「適正規模」の範囲内にあり、日進中学校の学区の見直しが行われた場合も、利用可能教室数により対応できる見込みであるため、前回提言と同様、適正化の必要はないと判断した。

表2 中学校区別の生徒数と学校規模の推移

|                  |       | R2    | R3    | R4    | R5    | R6    | R7    | R8    | R9    | R10   | R11   | R12   |
|------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 日進中              | 生徒数   | 754   | 807   | 801   | 797   | 826   | 835   | 832   | 846   | 865   | 886   | 873   |
|                  | 学校規模  | 21    | 22    | 23    | 22    | 23    | 24    | 23    | 23    | 24    | 25    | 25    |
|                  | 過不足教室 | +2    | +3    | +2    | +3    | +2    | +1    | +2    | +2    | +1    | 0     | 0     |
| 日進中<br>(学区見直し後)  | 生徒数   | 754   | 807   | 801   | 693   | 715   | 723   | 722   | 730   | 743   | 759   | 744   |
|                  | 学校規模  | 21    | 22    | 23    | 19    | 20    | 21    | 20    | 21    | 22    | 22    | 21    |
|                  | 過不足教室 | +2    | +3    | +2    | +6    | +5    | +4    | +5    | +4    | +3    | +3    | +4    |
| 日進西中             | 生徒数   | 880   | 884   | 872   | 902   | 911   | 934   | 949   | 957   | 999   | 989   | 984   |
|                  | 学校規模  | 24    | 24    | 24    | 24    | 26    | 26    | 27    | 27    | 28    | 27    | 27    |
|                  | 過不足教室 | +8    | +10   | +10   | +10   | +8    | +8    | +7    | +7    | +6    | +7    | +7    |
| 日進西中<br>(学区見直し後) | 生徒数   | 880   | 884   | 872   | 923   | 932   | 954   | 969   | 978   | 1023  | 1014  | 1009  |
|                  | 学校規模  | 24    | 24    | 24    | 26    | 26    | 26    | 27    | 27    | 28    | 28    | 28    |
|                  | 過不足教室 | +8    | +10   | +10   | +8    | +8    | +8    | +7    | +7    | +6    | +6    | +6    |
| 日進東中             | 生徒数   | 625   | 632   | 663   | 664   | 714   | 722   | 745   | 701   | 708   | 663   | 653   |
|                  | 学校規模  | 18    | 18    | 19    | 19    | 20    | 20    | 20    | 20    | 20    | 18    | 18    |
|                  | 過不足教室 | +4    | +6    | +5    | +5    | +4    | +4    | +4    | +4    | +4    | +6    | +6    |
| 日進北中             | 生徒数   | 398   | 444   | 459   | 443   | 454   | 439   | 403   | 384   | 384   | 379   | 380   |
|                  | 学校規模  | 11    | 13    | 14    | 13    | 14    | 13    | 12    | 12    | 12    | 12    | 12    |
|                  | 過不足教室 | +5    | +3    | +2    | +3    | +2    | +3    | +4    | +4    | +4    | +4    | +4    |
| 日進北中<br>(学区見直し後) | 生徒数   | 398   | 444   | 459   | 529   | 544   | 527   | 493   | 480   | 485   | 484   | 485   |
|                  | 学校規模  | 11    | 13    | 14    | 16    | 16    | 15    | 14    | 14    | 14    | 15    | 14    |
|                  | 過不足教室 | +5    | +3    | +2    | 0     | 0     | +1    | +2    | +2    | +2    | +1    | +2    |
| 合計               | 生徒数   | 2,657 | 2,767 | 2,795 | 2,806 | 2,905 | 2,930 | 2,929 | 2,888 | 2,956 | 2,917 | 2,890 |
|                  | 学校規模  | 74    | 77    | 80    | 78    | 83    | 83    | 82    | 82    | 84    | 82    | 82    |

凡例

|    |         |    |        |    |         |
|----|---------|----|--------|----|---------|
| 過小 | 6学級以下   | 小  | 7~11学級 | 適正 | 12~18学級 |
| 大  | 19~30学級 | 過大 | 31学級以上 |    |         |

※学区見直し後の数値については、前回提言の内容どおりに行われたと想定して算出。

### III 意見

第1回及び第2回検討委員会で発言された意見は、次のとおりである。

- ・教室が足りるから問題ないとするのではなく、子どもの気持ちに寄り添ってほしい。
- ・学区の見直しの際は、行政区の組編成についても並行して考えられると良いと思う。
- ・学区の見直しの際は、道路で完全に分けてしまわず、柔軟に考えても良いのではないかと  
思う。
- ・教室数の確保は大事だが、児童数が増えるにあたり、人の動きや特別教室等の場所も考  
える必要がある。
- ・空き教室に関しても通級指導教室や少人数指導等に使用し、様々な用途で使用されるの  
で、無駄ではない。
- ・3年に一度の推計結果で、その都度方針が変わるというのは、子どもや地域の方等、影響  
を受ける人が多いため、長い期間、先を見越して計画してほしい。
- ・学区の見直しをすとしても、寄り添って検討することで、該当となる方の理解を得やす  
いのではないか。
- ・学校が変わる児童生徒の配慮だけでなく、受け入れる側の学校も先を見越して、教育活動  
の計画を立てていく必要があるため、ある程度時間が必要。
- ・検討委員会で検討されている検討段階の情報を外に伝えられる場を設けると、背景が伝わ  
り、理解は得られるのではないか。
- ・兄弟姉妹の事情や教育現場の事情、地域コミュニティの事情等、様々な要素が関わるた  
め、それらを考慮して進めていただきたい。
- ・子どもたちに不都合がないように解決策を検討する場をいくらかでも設けてほしい。
- ・日進市の地形で高低差のある地区もあるため、通学路の設定に関しても道の地形や高低差  
を考慮してほしい。
- ・赤池小学校に関しては、他の課と協力して、施設を共有することも一つの手ではないか。
- ・プレハブ校舎も多少の不便はあるものの、数年間という期限付きであれば過ごすことがで  
きるのではないかと思う。
- ・児童生徒の数が増えれば教職員の数も増え、児童生徒の動線確保も必要になってくる。

- ・教室数の確保だけでなく、教育効果としてプラスになるような要素を併せて考えてほしい。
- ・一時的な改修をするにしても、学校現場の声を聞いてほしい。
- ・専用バスの整備があると安全、安心で子どもを送り出せるのではないかと思う。

## 日進市立小中学校適正規模等検討委員会 委員名簿

|    | 委嘱区分          | 所属等             | 氏 名    |
|----|---------------|-----------------|--------|
| 1  | 学識経験を有する者     | 愛知淑徳大学          | 三和 義武  |
| 2  | 行政区の代表者       | 蟹甲区長            | 加藤 隆視  |
| 3  | 行政区の代表者       | 野方区長            | 川合 観   |
| 4  | 行政区の代表者       | 藤枝区長            | 萩野 哲也  |
| 5  | 行政区の代表者       | 岩崎区長            | 丹羽 園生  |
| 6  | 小中学校 PTA の代表者 | 梨の木小学校 PTA 会長   | 杉山 享   |
| 7  | 小中学校 PTA の代表者 | 梨の木小学校 PTA 母親代表 | 須藤 尚子  |
| 8  | 小中学校 PTA の代表者 | 梨の木小学校 PTA 母親代表 | 増井 牧子  |
| 9  | 小中学校 PTA の代表者 | 日進東中学校 PTA 会長   | 鈴木 栄次  |
| 10 | 小中学校 PTA の代表者 | 日進東中学校 PTA 母親代表 | 芦野 留美  |
| 11 | 小中学校長の代表者     | 赤池小学校長          | 大津 正仁  |
| 12 | 小中学校長の代表者     | 日進中学校長          | 澤田 千歳  |
| 13 | 公募の市民         | 公募委員            | 伊東 美佐紀 |
| 14 | 公募の市民         | 公募委員            | 中村 正子  |